

議案第 105 号 令和4年度大津市卸売市場事業特別会計の決算の
認定について

それでは、議案第 105 号 令和4年度大津市卸売市場事業特別会計の決算の認定について、令和4年度主要な施策の成果説明書に基づき、ご説明をさせていただきます。

152ページをお願いします。

まず、市場の概況等についてご説明いたします。

当市場は、昭和63年10月に開設して以来、滋賀県の拠点市場として、生鮮食料品の安定集荷と供給という卸売市場の役割を担ってまいりましたが、近年の大型量販店の進出による小売店の減少や、産地直接仕入れなど市場を経由しない流通の増加に伴い、市場を取り巻く環境は年々厳しさを増している状況です。

こうした中、本市場では、令和2年度に民営化事業を中止して以降、現状の市場施設の躯体を活用することを基本とし、老朽化した施設の適切な維持管理に努めながら、公設公営による運営を継続することと
しています。

令和4年度は多くの入場業者が新型コロナウイルス感染症拡大の影

響を受けたことから、令和3年度に引き続き、国の臨時交付金を活用しながら使用料の減額を行うなど、市場の安定的運営の実現に努めてまいりました。

また、老朽化対策と合わせてフロンガス対策が必要な冷蔵施設について、自然冷媒を活用した機器への更新に向けてプロポーザル方式により改修業者を決定いたしました。

今後も引き続き、入場業者と丁寧な協議を進め、今後の運営手法やあり方、老朽化した施設・設備の改修に向けた対応方針について検討してまいります。

それでは、令和4年度に実施した主な事業でございますが、

(1)につきましては、老朽化対策と合わせてフロンガス対策が必要な冷蔵施設について、自然冷媒を活用した機器への更新に向けてプロポーザル方式により改修業者を決定いたしました。

(2)につきましては、市場内せり場等の電灯のLED化を行いました。

(3)につきましては、入場業者と丁寧な協議を行い、「大津市卸売市場事業経営戦略」を策定いたしました。

(4)につきましては、今後の市場のあり方や運営方針について、入場業者とともに検討を行いました。

(5)につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の把握を行うとともに、令和3年度に引き続き、国の臨時交付金を活用し入場業者に対して市場使用料の一定の減額措置を行いました。

(6)につきましては、記載しております手法による廃棄物の削減に引き続き取り組み、ごみの減量化と、再資源化による、環境にやさしい市場づくりを推進しているところです。

次に、153ページをお願いします。

令和4年度決算でございますが、

歳入総額は3億8,923万円、歳出総額は3億8,600万円で、歳入歳出差し引き

323万円を翌年度に繰り越すことになりました。

次に、令和4年度の市場取扱高についてであります。

青果部では、野菜は夏季の高温や大雨、冬季の寒波により、品質低下や収量減、また輸送への影響が大きかったのですが、概ね前年度並みとなりました。一方、果物は円安から輸入果実が高値となる中、国内果実も主産地が天候の影響を受けて、夏場の西瓜やブドウ、冬場のりんごや苺が入荷減となり、取扱数量、取扱金額ともに前年度の4分の3程度となり、全体として取扱数量が、対前年度比約96%、取扱金額が約91%と減少しました。

水産物部では、塩干・加工品は円安による輸入原料高、調味料や梱包材などの高騰で入荷量が減少したが、鮮魚はコロナ禍による入荷量の落ち込みから一定の回復が見られ、全体としての取扱数量は対前年度比約99%とほぼ変わらず、取扱金額は約106%となりました。

それでは、決算の状況についてご説明いたします。

154ページをお願いします。

まず、歳入の主な項目についてご説明いたします。

款1 使用料及び手数料 項1 使用料 内容説明欄1 市場使用料のうち

(1)の土地使用料267万円は、青果仲卸業者の商品の保管施設用地等に係る土地賃貸料等でございます。

(2)の市場使用料の2億1,346万円は、入場業者から徴収した市場使用料でございます。なお、市場使用料については、多くの入場業者が新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたことから、令和3年度に引き続き、国の臨時交付金を活用しながら使用料の減額を行いました。

款2 繰入金 項1 繰入金 内容説明欄1 繰入金2,158万円については、一般会計からの繰入金であります。

款3 繰越金 項1 繰越金 内容説明欄1 繰越金347万円は、令和

3年度の決算剰余金でございます。

款4 諸収入 項2 貸付金元利収入 内容説明欄1 卸売市場費貸付金元利収入5,000万円は、集荷奨励特別貸付金元金収入で、青果卸売業者が地場産品をはじめ、全国から安定した集荷の確保を図るための資金として、年度当初に卸売業者に貸し付けていた貸付金を年度末に返済を受けたものです。

155ページをお願いします。

項3 雑入 内容説明欄1 雑入9,796万円につきましては、入場業者から徴収しております、電気、水道、下水道の光熱水費でございます。

以上、歳入合計は3億8,923万円でございます。

続きまして、156ページをお願いいたします。

歳出の主な項目についてご説明いたします。

款1 卸売市場費 項1 卸売市場費は3億8,600万円で、

このうち目2 市場事業費は3億2,013万円で、

施策の成果欄1 施設整備・補修工事等4,888万円は、受変電設備及び照明器具の更新、市場内の道路舗装、樹木の伐採等を行ったものです。

成果欄2 の施設管理業務委託等4,062万円は、市場内の建物清

掃業務、警備業務、グリストラップ及び雑排水管清掃業務、廃棄物運搬処理業務を業者に委託したものです。

成果欄3 の設備保守管理点検業務委託3,011万円は、エレベーター保守点検業務、機械電気設備等運転管理業務、中央棟監視盤及び自動制御機器保守点検業務や青果付属棟冷熱機器保守点検業務などの業務を委託したものです。

成果欄4 の集荷奨励特別貸付金5,000万円は、歳入で説明したとおり青果卸売業者に貸し付けしたものです。

成果欄5 の大津市公設地方卸売市場協会、仲卸組合補助金等589万円は、入場業者で組織されている市場協会や仲卸組合の健全かつ円滑な運営を図るための運営補助金や、市場活性化推進事業への補助金です。

成果欄6 の市場運営費1億3,305万円は、電気・水道・ガス・下水道の光熱水費を支出したものです。

成果欄7 は、消費税等公課費として606万円を支出したものです。

成果欄8 は、その他事務費、物件費として、549万円を支出したものです。

以上、歳出合計は3億8,600万円でございます。

なお、欄外のその他に、「不課税収入である貸付金元金の用途につ

いて」と記載しておりますのは、

貸付金の元金収入5,000万円は、集荷奨励特別貸付金の支出にかかる年度末の返済分を収入としているもので、貸付金元金収入を集荷奨励特別貸付金等の不課税支出に全額充当したことを記載したものでございます。

以上で、議案第105号 令和4年度大津市卸売市場事業特別会計の決算の認定について の説明とさせていただきます。

ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。